

地域づくり活動 NPO 事業助成事業 実績報告

事業区分 (13-05)

団体名	兵庫県在日外国人教育研究協議会	代表者名	会長 野津 隆志
事業名	外国につながる子どもたちの進路保障に向けて ～学校・行政・地域をつなぐとりくみ～		

<事業実施実績>

年月日 定例は「月1回」「毎 ○曜日」等で記入	場所	参加者 一般 (スタッフ)	活動内容 (勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) ※講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記
7月下旬 ～8月	県下市町教育 委員会など	(3)	『高等学校における外国につながる生徒支援ハンドブック』寄贈と情報提供 課題となる中学校と高等学校との連携をスムーズにし、高校での外国人支援状況や入試対策などの情報提供をするため、各市町教育委員会・中学校・国際交流協会・支援教室分を寄贈。私立中学校宛には送付。訪問持参または郵送。市町での連携の機会となった。
7月18日	JICA関西	30 (5)	兵庫県在日外国人高校生交流会・多文化進路ガイダンス
8月 6日	加古川市	3 (1)	兵庫県教育委員会 「就学支援ガイダンス」参加 引率
8月 7日 ～9日	鳥取県米子市	3 (3)	全国在日外国人生徒交流会 生徒3人、引率3人
年数回	各高校	5 (2)	「高等学校における外国人生徒の支援にかかる研究会」開催に代わり、アンケート実施、訪問、情報提供などを実施。
9月締切 12月表彰式	大阪市	12 (2)	「ちがうことこそすばらしい！子ども作文コンクール」募集と表彰式
12月18日	加古川市	100 (10)	「なかよし加古川マダン」で外国人高校生のトーク
2月 5日	神戸市	120 (25)	第28回兵庫県外教研究集会 記念講演と分科会
2月12日	神戸市	18 (4)	在日外国人高校生交流会 南京町散策、多文化スポット散策、話し合い
定例事務局会議 (毎月1回)	神戸市	(10)	事業の企画・運営・外国人教育情報交換など
定例運営委員会 (2月に1回)	神戸市	(15)	情報誌の発送、事業の企画・運営・外国人教育情報交換など
全外教委員会 (年数回)	京都市	(1)	全国在日外国人教育研究協議会の定例会議、情報交換など

<効果と成果>

今回の事業は、外国人生徒の高校入学や高校卒業後の進路保障の支援の必要性に対応できたという大きな成果がありました。生徒や保護者、学校関係者や支援者からの相談が急増し、学校内外での包括的な支援や連携、情報の共有やネットワークの構築が急務であると判断し、「ハンドブック」寄贈とともに、市町教育委員会を通じて中学校・国際交流協会・支援教室に説明・配布することにより、市町での連携を推進でき、また中・高の連携、高校進学への支援にもなりました。相談や問い合わせで必要だと判断した情報や事例は、情報誌『ともに…』やHPなどで発信しました。7月に開催した多文化進路ガイダンスは、県内では初めての取組で、今後の継続が求められます。在日外国人高校生交流会は、生徒たちの「居場所」となり、自己肯定につながっています。2月の研究集会は対面による集会に会場が満席になる120名の参加がありました。記念講演講師の榎

井縁さんに参加いただいた第1分科会では学校現場の課題と対策が有効に話し合われ、第2分科会では先輩方の取組や在日外国人教育の歴史が学べ、現役の教員や研究者につながることができました。

<今後の展望>

全国外国人教育研究集会や「外国人生徒・中国帰国生徒等の高校入試特別措置・特別入学枠等」調査協力、オンラインのシンポジウムやセミナー、研究会などで研究をし、事務局や運営委員会で兵庫県の在日外国人児童生徒の現状や課題などを協議しています。3年間の継続事業で、特に高校進学と社会的自立の大きな困難に対処できるよう力を尽くし、情報の発信とネットワークづくりに少なからず貢献できたといえます。しかし、どうしても義務教育から高等学校につなぐ橋渡しがぜい弱で、高校入試の情報を得にくい外国人生徒や保護者、地域の支援者は大きな壁の前で困惑しているのが現状です。行政からの予算も人的支援も少ない中で、県外教も地域の支援者もボランティアで事業を行っている現状ですので、行政の根本的で継続的な支援が望ましいと考えます。今後、さらに行政や各機関・団体との連携を深め、助成事業で交流した異業種の他団体との交流も糧にし、在日外国人教育の現状と課題を発信し、教育関係者だけでなく、県民全体が多文化共生の意識を高め、外国人が日本の学校や地域で活躍できる学校・地域づくりをめざす必要があると考えます。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	350,000
自己資金	233,522
合計	583,522

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直接 経 費	印刷費	363,000	250,000
	謝金	30,000	30,000
	委託費	30,000	24,000
	その他(通信費。旅費交通費等)	64,822	46,000
	小 計	487,822	350,000
間接経費(一般管理費)		95,700	0
合 計		583,522	350,000